

## 令和7年度 総会懇親会開催

令和7年6月15日、東京荒川区日暮里のアートホテル日暮里ラングウッドで総会懇親会が開催されました。

伊達市のふるさと会は、「伊達市合併10周年を翌年に控えた平成26年4月5日、爛漫と咲き誇る桜のもと発会式が行われた」と、会報創刊号に記されています。その後、コロナ禍による休止を挟んで、昨年から復活しました。

本年4月には、これまで事務局をお願いしていました観光物産交流協会が、統合して伊達市振興公社に衣替えしました。

これに伴い、今までの3公社が一つになる等々、事務量が膨大になり、これまでの事務局事務の存続が危ぶまれましたが、市協働まちづくり課と伊達市振興公社の支援・後援をいただき今年の総会懇親会を開催することができました。

総会では、規約の一部改正を行い、会計・監査体制の強化と口座開設目指し目独立性も確保しました。総会で抽選会を盛り上げた景品やお土産は市からの補助金の一部です。これからも皆さんに喜んでご参加いただける催しを企画しますので、宜しくお願いします。

伊達市のふるさと会 会長 伴 竹夫

総会当日は、須田市長はじめ菅野議長、國分福島県東京事務所長にお出で頂きました。須田市長のご挨拶要旨は次の通りです。

### 須田市長挨拶(概要)

- ・伊達市も少子高齢化に晒されているが、令和5年度は転入超過（県内では2自治体のみ）。転入増かつ若い世代の増加は伊達市が一番。子を持つ若い家族の転入が考えられる。
- ・梁川小学校移転後の梁川城跡を伊達氏の始祖・歴史を案内する施設等へ活用を図っていきたい。
- ・北畠顕家公ゆかりの霊山の振興を図りたい。
- ・霊山アンテナショップが1千万人来客達成。
- ・幹線道路399号線が延伸開通。
- ・阿武隈急行の存続が決定。
- ・総合計画：人と緑と自然を立案。
- ・きゅうりの生産量が県内トップに。冷凍あんぽ柿も製作。

伊達市の最近の動きは協働まちづくり課の佐久間係長のレポートです。

\*\*\*\*\*

[ 伊達市のふるさと会 規約 ] 2014 年 4 月 5 日制定  
2025 年 6 月 15 日改訂  
※下線部分が改訂箇所

1. 本会は、「伊達市のふるさと会」と称する
2. 本会の構成員は、福島県伊達市に関わりがあり、もしくは関心がある個人・団体とし、本会の趣旨に賛同する者とする。
3. 本会は、会員相互及び地域相互の交流・親睦・情報交換の場とし会員は伊達市を支援する活動に積極的に参加する。この活動は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。総会・懇親会・その他必要な事業を行い、会員に周知する。
4. 会のすべての事項を協議する運営委員は、伊達・保原・霊山・月舘・梁川地区及び伊達市で構成する。但し当分の間、有志とする。
5. 本会の会長 1 名、副会長複数名、会計 1 名、監査 1 名、幹事複数名を総会で決定し、任期は 2 年(再任を妨げない)とする。会長に事あるときは、副会長が代行する。
6. 本会の事務・事業は、伊達市が支援し、伊達市振興公社が後援する。東京事務局を設ける。

\*\*\*\*\*

人事案件

会計 武藤 洋経  
監査 田口 伸五

\*\*\*\*\*

令和 6 年度 伊達市のふるさと会 会計報告

自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

| 1. 収入の部 (単位:円) |       |         |         |          |
|----------------|-------|---------|---------|----------|
| 項目             | 予算額   | 決算額     | 増減      | 備考       |
| 総会費            | 0     | 584,000 | 584,000 | 8,000×73 |
| 同上来賓会費         | 0     | 30,000  | 30,000  | 10,000×3 |
| 同上来賓会費         | 0     | 16,000  | 16,000  | 8,000×2  |
| 同上寄付           | 0     | 30,000  | 30,000  |          |
| 翌年度準備会議        | 0     | 125,000 | 125,000 | 5,000×25 |
| 繰越金            | 1,832 | 1,832   | 0       |          |
| 合 計            | 1,832 | 786,832 | 785,000 |          |

| 2. 支出の部 |     |         |         |          |
|---------|-----|---------|---------|----------|
| 項目      | 予算額 | 決算額     | 増減      | 備考       |
| 総会費     | 0   | 581,768 | 581,768 | ホテル支払い   |
| 総会打合せ   | 0   | 9,300   | 9,300   | 同上       |
| 幕購入費    | 0   | 33,000  | 33,000  | ふるさと会懇重幕 |
| 翌年度準備会議 | 0   | 124,500 | 124,500 |          |
| 事務費     | 0   | 4,669   | 4,669   | 打合せ会場2回  |
| 合 計     | 0   | 753,237 | 753,237 |          |

(収入) 786,832円－(支出) 753,237円＝33,595円  
収入支出の差引残高33,595円は、次年度に繰り越します。

令和7年6月15日  
会計 武藤 洋経  
監査 田口 伸五  
会長 伴 竹夫

令和 7 年度 伊達市のふるさと会 収支計画

- 1 事業計画 \*総会 令和7年6月15日 \*会報発行 総会報告 年始  
\*総会準備新年 令和8年2月頃

| 2. 収支計画 1. 収入 (単位:円) |         |       |         |           |
|----------------------|---------|-------|---------|-----------|
| 項目                   | 予算額     | 前年予算額 | 増減      | 備考        |
| 会員総会費                | 480,000 | 0     | 480,000 | 60人×8,000 |
| 市交付金                 | 315,000 | 0     | 315,000 |           |
| 翌年度準備会議              | 50,000  | 0     | 50,000  |           |
| その他                  | 30,000  | 0     | 30,000  | 寄付前年同様    |
| 繰越金                  | 33,595  | 1,832 | 31,763  |           |
| 合 計                  | 908,595 | 1,832 | 906,763 |           |

| 2. 支出       |         |       |         |          |
|-------------|---------|-------|---------|----------|
| 項目          | 予算額     | 前年予算額 | 増減      | 備考       |
| 総会費用        | 552,000 | 0     | 552,000 | ホテル請求    |
| 同上景品        | 120,000 | 0     | 120,000 | 公社請求     |
| 案内状作成発送     | 45,744  | 0     | 45,744  | 公社請求     |
| 物販経費        | 60,000  | 0     | 60,000  | 業者請求     |
| 翌年度準備会議     | 50,000  | 0     | 50,000  |          |
| 会報(編集会議・送付) | 62,380  | 0     | 62,380  | 年2回      |
| その他         | 18,471  | 0     | 18,471  | 印刷作成・消耗品 |
| 合 計         | 908,595 | 0     | 908,595 |          |

令和7年6月15日  
会計 武藤 洋経  
監査 田口 伸五  
会長 伴 竹夫